

# 委員会 視察レポート

閉会中に実施した視察について、8月30日の本会議冒頭に各委員長から報告がありました。その概要は次のとおりです。

## 健康福祉

東京都台東区

### 災害時における 高齢者福祉施設のサービス 提供体制を明確化

台東区では、要介護状態のお年寄りが入通所している高齢者福祉施設において災害が発生した場合、発災時間や被害の規模・内容により、限られた人員で対応すること



7月6日 台東区社会福祉事業団にて

が想定されることから施設内体制の構築、初動の訓練、日ごろの備えを具体的に把握できるように事業継続計画を策定しております。

【意見・感想】  
地域防災計画との整合性を図り、応援体制や備蓄を考慮の上、本市においても策定が必要であると考えます。

## 文教・建設

千葉県松戸市  
東京都足立区

### 空き家条例の施行は 適正管理を促す手段に

松戸市は、空き家等が管理不全な状態になることを防止するため、空き家等の適正管理に関する条例を施行しました。行政指導から行政処分になったことにより、空き家等の適正管理を強く促す有効な手段となっています。

足立区は、空き家に特化せず、実際に人が居住している家屋も対象とする、老朽家屋等の適正管理に関する条例を施行し、解体工事に係る費用の助成を行っていました。

【意見・感想】  
本市においても、空き家に限らず、人が居住している家屋も含め、考えていかなければなら



7月26日 足立区役所にて

## 市民生活

茨城県取手市

### 条例の効果を検証する 仕組みづくりが重要

取手市では、議員提出議案として、取手市自転車安全利用条例を制定しており、自転車安全利用指導員による自転車利用者への指導助言のほか、交通安全教室も活発に実施しており、昨年中の自転車関係する事故件数は、条例を施行した平成19年と比較して、ほぼ半減しております。

【意見・感想】  
条例制定による効果



7月5日 取手市役所にて

を、しっかりと検証していく仕組みづくりが重要と感じました。

## 交通対策

愛知県一宮市  
愛知県豊橋市

### 地域住民主導による コミュニティバスの運行

一宮市では、運行経路や運行時間の検討、利用啓発の実施などを地域住民が担う生活交通バスを走らせており、地域の公共交通手段を、地域全体で守るという仕組みになっていました。利用状況は、当初の予想を大きく上回っているということです。

豊橋市では、地域公共交通活性化方策に基づき、地域住民が主体となって運行する地域生活バス・タクシートの導入や、路面電車を活用したイベントの実施など、さまざまな取り組みを進めており、公共交通の利用者数自体は目標を下回ったものの、市民の公共交通の満足度調査の結果は、



7月12日 豊橋市役所にて

改善傾向にありました。

【意見・感想】  
本市のコミュニティバスの活性化においても、地域住民との協働を大いに検討する必要がありますと感じました。

## 総務

宮城県亶理町  
宮城県登米市

### コミュニティFMを 活用し、災害情報等を発信

亶理町では、東日本大震災後に亶理町臨時災害ラジオ「FMあおぞら」を開局しました。スタッフは町民ボランティアであることから、町民の求める情報を伝えることができる反面、スポンサーの確保等費用での課題もありました。

登米市では、震災前から、登米コミュニティFM「はつとエフエム」が民設民営で開局され、震災後「とめ災害エフエム」を開局し、放送業務を委託しています。「はつとエフエム」は、設立以来、黒字経営とのことでした。

【意見・感想】  
災害情報の伝達手段と



8月2日 亶理町役場にて

して、コミュニティFMは有効ですが、赤字経営では問題です。戸田市で導入する場合は、民設民営による局に市が業務委託をする形が現実的と感じました。また、魅力ある番組のためには、スタッフ等についても課題があると感じました。

## 議会改革

三重県鳥羽市  
三重県四日市市

### ITの活用により、 議会の情報発信を強化

鳥羽市議会では、ツイッターやユーチューブ等々のITを活用し、議会の見える化を図っていました。効果としては、ホームページのアクセス数の増加や、若者や議会に関心の薄い方への有効性の高い、現段階では難しい、導入は時期尚早であると感じました。

四日市市では、通年議会を議会基本条例に明記し、全国の市議会

で初めて導入しました。効果としては、災害時や緊急の行政課題への対応、専決処分に係る緊急議会による審査、常任委員会の活性化などを挙げていました。



7月11日 鳥羽市役所にて

【意見・感想】  
議会のIT化については、メリットが多いものの、課題もあるもので、今後も検討すべきであると感じました。また、通年議会については、現段階ではメリットを生かすことが難しく、導入は時期尚早であると感じました。